

Iga City

広報

い、か☆

2026

8

No.416

時^と間^きを忘れて

伊賀市奥馬野 馬野溪谷

特集 地域おこし協力隊の活動とビジョン

6/21 フェスタ ジュニーナ IGA2026



ハイチピア伊賀でブラジルの伝統的な収穫祭「フェスタ ジュニーナ」を開催しました。農業と収穫への感謝を分かち合い、歌やダンスで交流を深めます。参加者は歌ったり、踊ったりして、楽しい時間を過ごしていました。ブラジルの文化に触れて、国境を越えたつながりが生まれました。

7/4 男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが 2026」



伊賀市文化会館で「いきいき未来いが 2026」を開催しました。いきいき交流広場にはさまざまなブースが並び、多くの来場者でにぎわいました。ホールでは、桜丘中学校・高等学校ハンドベル部による演奏や、男女共同参画について考える動画上映が行われ、来場者は理解を深めました。

今月の表紙



今月の表紙は、布引地域の奥馬野にある「馬野溪谷」です。

馬野溪谷は布引山地で育まれた水が流れ、四季折々の美しい景観が魅力の知る人ぞ知る自然スポットです。森の木々から夏の日差しが差し込み、澄んだ水が岩肌を流れています。訪れた人に涼やかなひとときを届けてくれる、自然が織りなす夏の風景です。

時間を忘れて、一息つきたいときに訪れてみてはいかがでしょうか。

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 地域おこし協力隊の活動とビジョン
- 06 未来の伊賀市のまちづくりに向けて
- 07 伊賀市ふるさと応援寄附金
- 08 伊賀市まちづくりアンケート(市民意識調査) 調査結果
- 10 スポーツフェスティバルで身体を動かそう!
- 11 開庁(行政窓口等受付) 時間を変更します
- 12 生活にお困りの方の相談窓口があります
- 13 福祉医療費助成制度のお知らせです
- 14 地域の仲間と介護予防教室を開催しませんか
- 15 認知症啓発講演会を開催します
- 三重県内男女共同参画連携映画祭 2026
- 16 養育費に関する公正証書作成費等補助金を支給します
- 電話リレーサービス・耳マーク・軟骨伝導イヤホン
- 17 菜の花(ナタネ)を栽培してみませんか
- 看護師・介護福祉士を募集します
- 18 シンポジウム「藤堂高虎と伊賀~高虎の城づくり、まちづくり~」
- 上野公園高石垣雑木伐採作業を実施します
- 伊賀市文化振興プラン後期実行計画を策定しました
- 19 くらしの情報
- 24 スポーツの力
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 公共交通だより
- となりまち い・こ・か
- 28 伊賀の歴史余話
- イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
- 明日に向かって(人権コラム)
- 30 9月の子育てカレンダー
- 31 9月の無料相談
- 32 いがフォト
- 8月の二次救急実施病院



JR 関西本線で実証運行を行った観光列車「はなあかり」を伊賀上野駅で出迎える市長



青春 18 きっぷ
(JR 西日本「おでかけネット」)

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く! Vol.16
「JR 関西本線を未来へ残そう」
JR の普通列車が乗り放題となる「青春 18 きっぷ」をご存じでしょうか。年齢は問わず、鉄道ファンだけでなく、どなたでも気軽に鉄道旅を楽しめる切符です。今夏は7月3日から販売が始まり、伊賀上野駅の「みどりの窓口」などで手軽に購入できます。利用期間は9月8日まで。料金は3日分が1万円、5日分が1万2050円です。
JR 関西本線を起点に、ローカル列車に揺られながら車窓に流れる夏の景色を眺める時間は至福のひとつです。目的地へ急ぐのではなく、移動そのものを楽しむ旅は、きっと特別な思い出になるはずです。お得な切符を手に、公共交通で巡る新しい鉄道の旅へ、ぜひ出かけてみてください。ご利用を増やし、JR 関西本線を未来に残していきましょう!

地域おこし協力隊の活動とビジョン

地域おこし協力隊は、都市部から地方へ移り住み、地域の課題解決や魅力発信に取り組む制度です。隊員は自治体に委嘱され、地域・観光・スポーツ振興・中心市街地の活性化など、実情に応じた活動を行います。活動を通じて地域に新しい視点や人のつながりを生み出すとともに、任期終了後の定住や起業・就業につなげることをめざします。

現在、伊賀市では5人の地域おこし協力隊が活動しています。今回の特集では、各隊員に「活動内容」と「今後のビジョン」について聞きました。

☎ 交流政策課 ☎ 22-9680 FAX 22-9672



島野 美央隊員



【任 期】 令和6年11月1日～

【活動拠点】 伊賀市内（スポーツ振興課）

【活動内容】

地域スポーツイベントへの参加や企画運営、地域事業者との連携企画などに取り組んできました。また、継続的な活動として、保育所や学童での巡回スクールや障がい者施設・福祉施設での運動教室、文化都市協会とのアウトリーチ事業など、幅広い世代が体を動かし交流できる場づくりを進めています。特に学童巡回スクールは継続開催につながり、地域との関係づくりや活動認知の向上を実感しています。

【今後のビジョン】

今後は学童巡回スクールの継続・拡大に加え、多世代交流イベントの定着化や地域団体・事業者との連携強化を進めていきます。また、SNSなども活用して活動や地域の魅力を発信し、伊賀市に関わる人を増やしていきたいと考えています。任期終了後も、スポーツを通じた交流や地域づくりに継続して関わり、「人を集める」だけでなく「人が集まり続ける仕組み」を地域に根付かせることをめざします。



吉田 恭子隊員



【任 期】 令和5年4月1日～ ※現在、特例任期延長期間

【活動拠点】 博要地域

【活動内容】

人口減少と高齢化の進む博要地域において、3年間の任期期間中、空き家を活用した宿泊体験施設の開設や、都市部との交流イベントの企画、開催などの取り組みを行ってきました。

また、令和6年に立ち上げた地域唯一の商店「田舎のえき はくよう TERAS」は、生活必需品の購入先としてだけでなく、地域内外の交流拠点として多くの人に喜ばれています。

【今後のビジョン】

任期延長期間は「はくよう TERAS」の収益向上や集客に取り組みながら、次の2つのアプローチを行い、さらなる地域の活性化に向け活動を進めていきます。

- 伝統産業の新たな価値創造：伊賀組紐を活用した商品開発、物販、情報発信
- 里山環境を生かした体験型交流：美しい里山を体感する「滞在型プログラム」の企画、実施

【任 期】 令和5年11月1日～

【活動拠点】 伊賀上野 DMO

【活動内容】

伊賀市の観光地域づくりを推進する DMO の一員として活動しています。観光データの分析を通じて施策を立案するデータマーケティングをはじめ、市内事業者のネットワークを広げる交流会の企画・運営に尽力してきました。最近では、地域産品の魅力を発信する土産店舗の立ち上げに携わり、商品選定や運営体制づくりを進めています。

【今後のビジョン】

今後はデータ分析を生かした観光施策の改善に加え、関係人口の創出や文化継承にも注力します。地域内外が交わる場づくりや、伊賀の暮らしの魅力を届ける情報発信を通じ、ファンを増やしていきます。任期終了後も伊賀市に根ざし、観光振興とコミュニティ支援の両面から、持続可能な地域づくりに貢献し続けます。



辻 竜平隊員



千本 英龍隊員



【任 期】 令和8年5月1日～

【活動拠点】 ㈱まちづくり伊賀上野（中心市街地課）

【活動内容】

伊賀上野の中心市街地の活性化に向けた取り組みを行っています。主な活動は、伊賀市が持つ歴史・文化・地域資源を活用した交流人口や関係人口の創出です。民間企業の経営者として培った視点も生かして、地域課題の解決と持続可能なまちづくりに向けた活動を行っています。

【今後のビジョン】

今後は、現在の活動の拡大に取り組み、地域経済の活性化につながる仕組みづくりを進めます。特に、忍者文化をはじめとした伊賀市ならではの魅力を発信し、多様な人が地域と関わるきっかけを生み出したいと考えています。任期終了後も伊賀市に関わり続け、これまで培ってきたネットワークや経験を生かして、地域資源の活用と文化継承、そして持続可能な地域づくりに貢献しています。



常田 菜那隊員





全国から温かいご寄附をいただきました 伊賀市ふるさと応援寄附金



図 交流政策課 ☎ 22-9623 FAX 22-9672

「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、たくさんのご寄附をいただきました。

昨年度のふるさと納税状況

- ◆寄附件数 22,938 件
- ◆寄附金合計 6 億 9,353 万円

希望する使い道の内訳	
誰もが希望をもって働くことができるまちづくり	1 億 6,156 万円
安心して子どもを産み、育てることができるまちづくり	1 億 9,469 万円
心豊かに暮らし続けることができるまちづくり	6,534 万円
魅力を高め、にぎわいと交流を生み出すまちづくり	3,725 万円
自治体におまかせ	2 億 2,835 万円
その他	634 万円

(※金額は千円以下を四捨五入して調整しています。)

ふるさと応援寄附金を活用した事業

皆さんからいただいたこれまでのご寄附は、さまざまな事業に活用しています。

- ◆活用した金額 7 億 2,057 万円

分野別の活用金額	
防災・危機管理・消防・福祉に関する経費	1 億 2,453 万円
移住・交流推進、地域振興、公共交通などに関する経費	3,934 万円
スポーツ振興、教育、人権に関する経費	4 億 7,395 万円
産業振興、農産物振興、集落営農支援、畜産振興などに関する経費	6,440 万円
観光振興・文化振興に関する経費	1,835 万円

(※金額は千円以下を四捨五入して調整しています。)

ご寄附いただいた皆さんからの「声」

地元の素敵な名産品を返礼品で選べるのがうれしいです。応援しています。



毎回違う返礼品を選び、リピート納付させていただいています。また利用させていただきます。

昨年度の伊賀市企業版ふるさと納税状況

- ◆寄附金額合計 7 件 1 億 1,780 万円

企業名	所在地	寄付金額	寄附活用事業
まねきや硝子株式会社	大阪府東大阪市	100 万円	心豊かに暮らし続けることができる事業
岡山グローイングファーム株式会社	岡山県美作市	1,000 万円	安心して子どもを産み、育てることができる事業
日本生命保険相互会社	大阪府大阪市	—	
たまご&カンパニー株式会社	東京都千代田区	500 万円	豊かなひとづくり「こどもが育つ、大人も育つ」事業
株式会社ウエストエネルギーソリューション	広島県広島市	100 万円	継承と変革「持続可能なまちを未来に引き継ぐ」事業 これからの自治「つながりを結び直す」事業

※寄附日順で掲載しています。事業者様の意向により、非公表の部分があります。



未来の伊賀市のまちづくりに向けて



図 交流政策課 ☎ 22-9623 FAX 22-9672

地方創生伴走支援制度

国の職員が、これまでの経験などを活かして、地方創生に携わり、課題を抱える中小規模の自治体に寄り添った伴走支援を実施する「地方創生伴走支援制度」に、伊賀市が対象自治体として選定されました。

伊賀市の遊休公共施設や空き家・空き店舗の有効活用によるにぎわい創出、まちづくりを担う人材確保の分野において、市と共に持続可能な伊賀市の未来に向けて課題を解決していきます。



左から 稲森市長、都賀支援官、宮森支援官、市川支援官

地方創生支援官 コメント

市川 大輔

(外務省大臣官房監察査察室 室長)

縁あって、魅力的なコンテンツを有する伊賀市のまちづくりをお手伝いする機会をいただきました。伊賀市のことを深く学びつつも、バランスのとれた外部視点を意識することで、まちの明るい未来に微力ながら貢献できるよう取り組んで参ります。

都賀 友美

(財務省大臣官房秘書課 人事企画担当補佐)

霞が関で働きながら故郷にも何かできればと思っていたところ、この度伴走支援制度を通じてご縁をいただきました。滋賀県大津市育ちで、幼い頃から伊賀市に親しみ、帰省のたびに訪れています。伊賀市の未来を皆さんと一緒に考えていきたいです。

宮森 隆

(国土交通省大臣官房技術調査課 技術開発官)

地域資源を活かしながら官民連携のまちづくりを進める伊賀市に携われること、心からうれしく思います。先進的な取り組みだからこそ課題も多く、決して平坦な道のりではありませんが、自治体をはじめまちづくりに関わる皆さんと共に知恵を絞り、汗をかきながら少しでも前進できるよう、全力を尽くします。

6 月 24 日(木)から 25 日(木)、内閣府伴走支援チームの 3 人が市長・副市長と意見交換を行ったほか、伊賀市の中心市街地を視察しました。





伊賀市まちづくりアンケート (市民意識調査) 調査結果をお知らせします



図 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

まちづくりアンケートとは

このアンケート調査は、第3次伊賀市総合計画の各施策に対する市民の皆さんの「現在の満足度」と「今後の重要度」などを把握することで現在行っている施策の分析を行うものです。

≪調査対象≫ 住民基本台帳に登録されている満18歳以上の人から無作為に抽出した3,000人

≪調査期間≫ 1月30日～2月24日

≪回答者数≫ 1,043人

市民の「共感」による参画型のまちづくりについての質問

第3次伊賀市総合計画では、複雑化する社会課題に対応するため、多様な主体が協働する「共感による参加型社会」(=「これからの公共」)づくりをめざし、取組を進めています。

アンケート調査では、各施策の「現在の満足度」「今後の重要度」に加え、市の取組などへの参加状況について調査しました。

市民の皆さんが過去1年間に参加した取組についての質問*では、「参加したことがない」が約61%と多い一方で、「住民自治協議会・自治会など地域組織を核としたネットワークによる活動」が約18%と、参加した取組として最も多い結果となりました。参加した取組内容は、「住民自治、市民活動」が最も多く、次いで「防災、危機管理」、「スポーツ活動、スポーツ施設」が多い結果となっています。

なお、「参加したことがない」と回答した理由は「募集や実施していたことを知らなかった」が最も多く、地域活動に参加しにくい理由は「時間がない」が最も多い結果となりました。

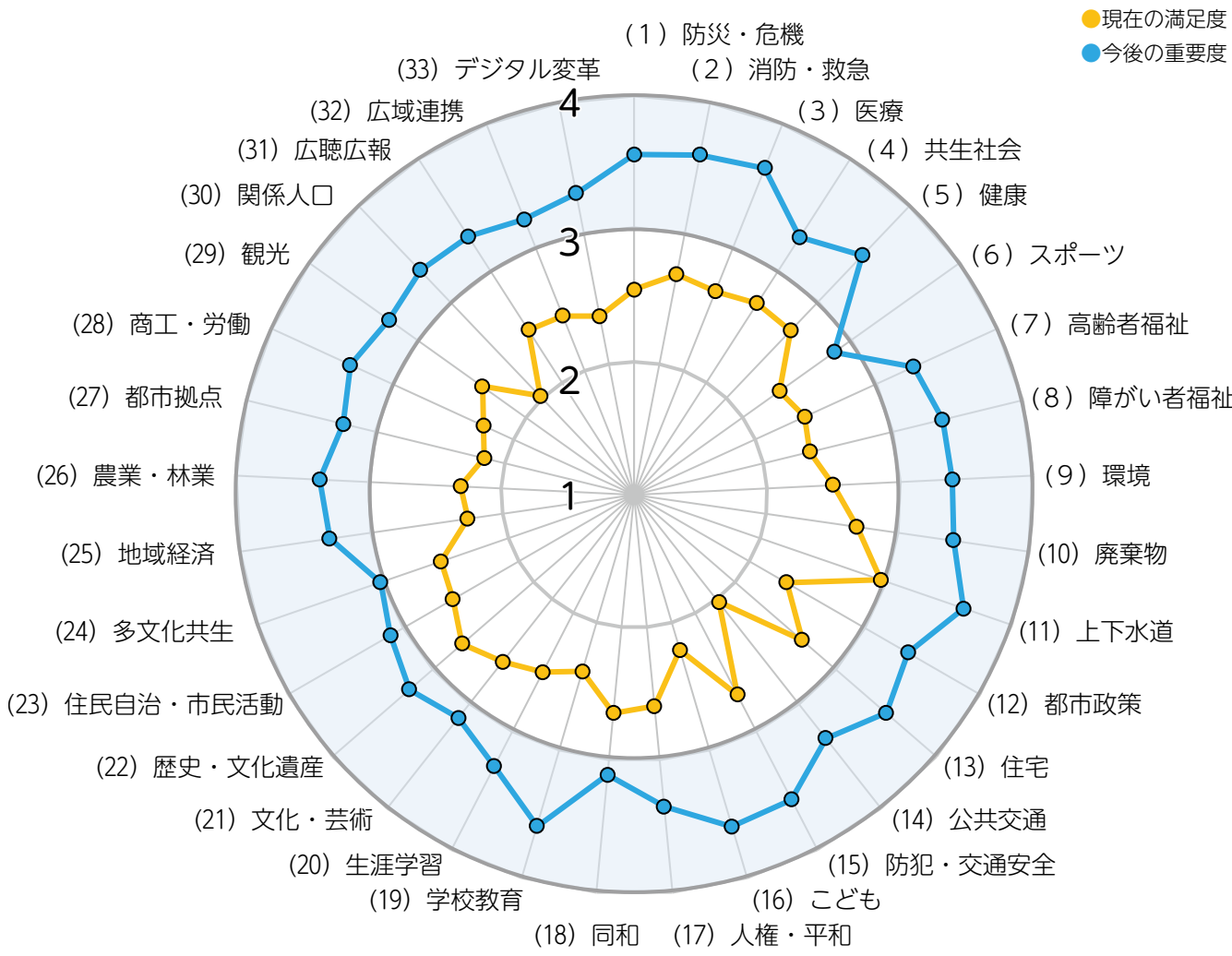
“伊賀市ならではの”まちづくりにおける「これからの公共」をつくるため、共通の課題意識をもってみんなで取組を進めます。

過去1年間に参加した取組についての質問

*質問例として、皆さんが回答したアンケートの一部をご紹介します。

- 問8 皆さんが、参画・参加（以下、「参加」という。）する手法や活動にはおおむね次のようなものがあると思います。あなたは過去1年間に、これらの取組に参加したことがありますか。
- 参加したことがない方は、「13. 参加したことがない」に○をつけてください。
- (あてはまるもの全て番号のに○、ただし、「13. 参加したことがない」はそれだけに○)
1. 審議会などの市民公募委員
 2. アンケート・パブリックコメント(市民の意見提出手続き)
 3. ワークショップ(参加者が主体的に体験しながら学ぶ場)
 4. タウンミーティング(市民と市が直接対話し、地域課題や市政に関する意見交換を行う対話型集会)
 5. シンポジウム(公開討論会)、講演会
 6. eモニター制度(市政や市民生活にかかる課題などについて、市の行うインターネットを活用したアンケートに回答する市民モニター)
 7. 伊賀市ホームページや市役所窓口にて、市への提案や提言を行う
 8. オープンハウス(展示物やパネルで説明を聞きながら、担当職員に質問や意見を伝えられる説明会形式)
 9. 審議会などの傍聴
 10. 住民自治協議会・自治会など地域組織を核としたネットワークによる活動
 11. 10以外の特定の地域の課題に取り組む住民が中心となった組織による活動(NPO・社会福祉協議会・任意団体など)
 12. その他()
 13. 参加したことがない

現在の満足度と今後の重要度



得点の内容

4点 = 「満足」「重要」
3点 = 「やや満足」「やや重要」
2点 = 「やや不満」「あまり重要でない」
1点 = 「不満」「重要でない」
※「わからない」は得点から除く。

施策の分野

※(数字)は上記のグラフと同一の施策を表します。

いのちをまもる	(1)(2)(3)
くらしをささえる	(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)(15)
ひとをはぐくむ	(16)(17)(18)(19)(20)(21)(22)(23)(24)
にぎわいをつくる	(25)(26)(27)(28)(29)(30)
その他横断的な取組	(31)(32)(33)

重要度については、施策全体の平均が3.35点で、全体的に高い結果となっています。特に、「いのちをまもる」分野の「医療」(3.64点)「消防・救急」(3.60点)、「くらしをささえる」分野の「上下水道」(3.62点)、「ひとをはぐくむ」分野の「こども」(3.60点)「学校教育」(3.60点)の重要度が高くなっています。

満足度については、施策全体の平均が2.48点で、「くらしをささえる」分野の「上下水道」(2.96点)が最も高く、次いで「ひとをはぐくむ」分野の「歴史・文化遺産」(2.71点)、「くらしをささえる」分野の「共生社会」(2.71点)で高い結果となっています。ただし、いずれの施策も「やや満足」の3点を下回っています。

また、得点から除かれた「わからない」という回答数が300以上あった施策は、「障がい者福祉」「同和」「広域連携」でした。

分野を問わず、「共感による参加型社会」の実現に向け、市の施策や取組を市民の皆さんにこれまで以上に届けながら、今後も満足度の向上に取り組めます。

伊賀市まちづくりアンケート(市民意識調査)調査結果のその他詳細は、市ホームページをご覧ください。



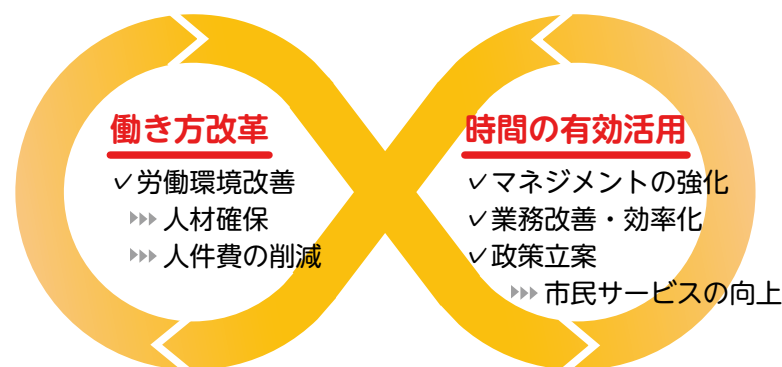
持続可能な行政サービスの提供の実現に向けて 開庁（行政窓口等受付）時間を変更します



問 行政改革課 ☎ 41-0930 FAX 22-9672 ○ 人事課 ☎ 22-9606 FAX 22-9742

市では、持続可能な行政サービスの提供の実現に向けて、勤務体制の改善、職員の働き方改革を進めるため、開庁（行政窓口等受付）時間を変更します。

行政窓口などの受付時間の変更により確保した時間は、課題解決策の検討時間に活用し、政策の質、市民サービス向上をめざします。皆様のご理解とご協力をお願いします。



■変更開始日 令和8年9月1日(火)

■変更後の受付時間

【窓口受付時間】 午前9時～午後4時30分

※職員の勤務時間（午前8時30分～午後5時15分）は変更ありません。

※祝日以外の毎週木曜日に実施している延長窓口（午後7時30分まで）は、令和9年度から廃止します。

【電話受付時間】 午前9時～午後4時30分（※令和9年度～）

■受付時間が変わる施設

本庁舎・支所・ハイトピア伊賀内の行政窓口・
ゆめが丘浄水場 管理本館（上下水道部）

来庁なしでできる手続き

◆コンビニ交付サービス

市では、マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアなどにあるマルチコピー機で住民票の写しなどが取得できるサービス（コンビニ交付サービス）を実施しています。

コンビニ交付サービスについて



◆オンライン申請

一部の行政手続きや証明書の交付は、スマートフォンとマイナンバーカードを使って、オンライン上で行えます。

オンライン申請が可能な手続きの一覧



窓口サービスに関する

アンケート結果

◆アンケートにご協力ありがとうございました

5月1日から15日までの期間、窓口サービスに関するアンケート調査を実施し、1,198件の回答をいただきました。アンケート結果については、市民サービスの維持・向上の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

アンケート結果については、市ホームページをご覧ください。



スポーツの秋！ スポーツフェスティバルで身体を動かそう！



問 スポーツ振興課 ☎ 22-9635 FAX 22-9694

第22回伊賀市民スポーツフェスティバル

【とき・種目・ところ】

◆10月11日(日)

【種目】

- ソフトボール
（いがまちスポーツセンターグラウンド）
- モルック
（阿山第1運動公園屋内ゲートボール場）
- ビーチボールバレー
（伊賀市民体育館）
- カローリング
（上野南中学校体育館）

◆10月18日(日)

【種目】

- 軟式野球
（上野運動公園野球場）
- パークゴルフ
（青山ハーモニー・フォレスト内 伊賀パークゴルフ場）
- ウォーキング
（島ヶ原地域）
- ボッチャ
（大山田 B&G 海洋センター）
- 健康体操体験
（伊賀市民体育館）
- BMX・スケートボード体験
（伊賀市民体育館前駐車場）

◆11月8日(日)

【種目】

- ゲートボール
（しらすぎ運動公園多目的グラウンド）
- スカットボール
（しらすぎ運動公園多目的グラウンド）

【参加資格】

- 7月24日時点で、伊賀市に在住・在勤・在学していること
 - 伊賀・山城南・東大和定住自立圏内に在住・通勤・通学していること
- ※ただし、実行委員会が認めた場合は市外からの参加もできます。

【申込期間】

7月24日(金)～9月17日(木) 午後5時

【申込基準】

- 各種目で競技規則に定められた条件に従い、チームを編成してください。
 - 同じ種目の複数チームに、同時登録することはできません。
 - 団体戦種目は、参加チームより運営スタッフを原則1人選出してください。
- ※競技規則や申込方法など、詳しくは市ホームページをご確認ください。
- ※全種目とも参加料は無料です。
- ※大会当日は、主催者側で一日傷害保険に加入します。



ボッチャ



ビーチボールバレー



BMX



お知らせ

9月1日から受給資格証が変わります 福祉医療費助成制度のお知らせです



☎ 保険年金課 ☎ 22-9660 FAX 26-0151

子ども、障がい者、一人親家庭等に対して、医療機関などで支払った医療費の一部を助成する制度です。
現在受給資格があり、9月以降も引き続き受給資格がある人には、8月下旬に新しい受給資格証を送付します。
申請をしていない人や、前年度以前に所得超過などで受給していない人は、助成が受けられる場合がありますのでご相談ください。

◆対象者

【子ども】

18歳未満の子*（保護者に所得制限はありませんが、所得の申告は必要です。）

【障がい者】

次のいずれかの手帳を持っている人（本人と扶養義務者などに所得制限があります。）

- 身体障害者手帳1～3級
- 療育手帳AまたはB
- 精神障害者保健福祉手帳1級または2級

※「子ども」の対象年齢の人で、種別を「子ども」に切り替えを希望する場合は手続きが必要です。

【一人親家庭等】

次のいずれかに当てはまる人（本人と扶養義務者などに所得制限があります。）

- 父子家庭または母子家庭で養育されている18歳未満の子*とその父または母
- 父または母のいない18歳未満の子*とその養育者
- 父または母に重度の障がい（国民年金障害等級1級程度）のある18歳未満の子*とその父または母

◆県内の医療機関などを受診するとき

窓口で受給資格証を提示してください。18歳未満の子*（種別：子ども、一人親家庭等）は、窓口での支払い（健康保険が適用される診療分）が無料になります。

その他の人は、窓口で支払った金額のうち、健康保険が適用される診療の一部負担金分を後日指定の口座に振り込みます。

◆県外の医療機関などを受診したとき

医療機関発行の領収書（受診者氏名、医療機関名、保険点数、領収印があるもの）と福祉医療費受給資格証を持って、保険年金課または各支所（上野支所を除く。）で申請してください。

※後期高齢者医療保険に加入している人は申請する必要はありません。

◆療養費（コルセットなど）の申請をしたとき

「意見書（写）」、「領収書（写）」、加入している保険者から届く「療養費支給決定通知書」と福祉医療費受給資格証を添えて申請してください。（伊賀市国民健康保険に加入している人は、療養費の支給申請と同時に申請できます。）

◆こんな時には届出を

加入医療保険の内容が変わったとき、障がい者手帳の内容が変わったときなど、受給資格の認定申請時の届出内容に変更があった場合は届出が必要です。

◆ご注意ください

受給資格申請が遅れると、対象となった日から受給資格を取得できない場合があります。助成を受けたい場合は、早めに受給資格申請の手続きをしてください。

* 18歳に達する日以降最初の3月31日までの子ども



お知らせ

困りごとや不安を抱えていませんか 生活にお困りの方の相談窓口があります



☎ 生活支援課 ☎ 22-9650 FAX 22-9661

物価高騰などの影響で生活にお困りの人が増えています。また、社会的に孤立していることで生活に不安を抱えている人がいます。

生活にお困りの方の相談窓口を市内各所に設置しています。昨年度、生活支援課と社会福祉協議会で合わせて342件の相談がありました。収入が減ってしまったなどの経済的な問題はもちろん、「ひきこもり」など社会的孤立でお困りの人などの相談を受けています。

こんな困りごとはありませんか

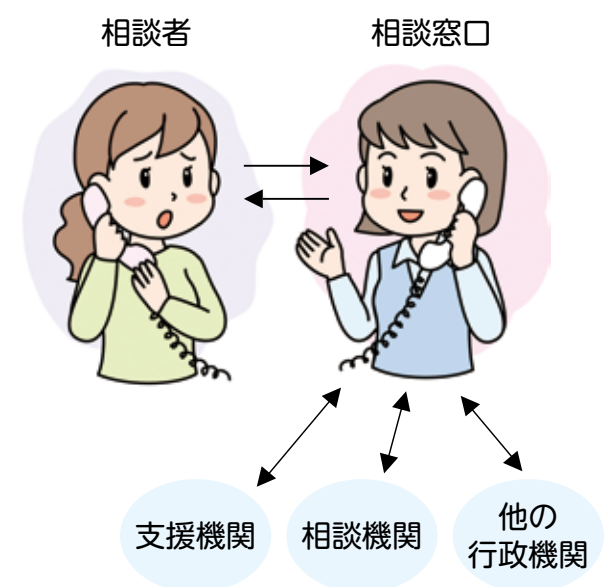
- 収入が減り、生活に困っている
- 家賃が支払えず、今の家に住み続けられるか不安がある
- 公共料金、借金の返済、クレジットカードの支払いで困っている
- 支出が多く、家計のやりくりがうまくいかない
- こどものことで相談したい
- 仕事をしていない期間が長く、働くことに不安がある
- 仕事探しがうまくいかない
- 家族や身近な人にひきこもり状態の人がいる
- 家族の介護の負担が重い
- 困りごとを相談できる相手がいない など

まずはご相談ください

一人で抱え込まずに、まずは電話やメールでご相談ください。

相談者の困りごとや不安をしっかりお聞きし、一緒に考え、他の支援機関や相談機関とも連携して、解決に向けた支援を行います。

相談は無料で、秘密、個人情報厳守します。家族の人からもお気軽にご相談ください。



相談窓口はこちら



ひきこもりに関する相談窓口

ひきこもりサポート nest
（伊賀市社会福祉協議会）

☎ 090-3483-2584 FAX 21-8123

✉ nest@hanzou.or.jp

○フリースペース開設：月～金曜日 午後1時～4時
（祝日、年末年始などを除く。）
上野忍町 2447-2

※フリースペースの利用については事前にご相談ください。



認知症啓発講演会を開催します



図 地域包括支援センター ○中部 ☎ 26-1521 FAX 24-7511 ○東部サテライト ☎ 45-1016 ○南部サテライト ☎ 52-2715
 〓houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

9月の認知症月間に合わせて、「認知症啓発講演会」を開催します。

脳科学者の恩蔵絢子さんを講師に迎え、認知症の母親と向き合った経験を交えながら、脳科学の視点から認知症について分かりやすく話します。

認知症になっても、その人らしさや感情は残っていることなど、支える側にとって大切な視点を学べる講演会です。

認知症への理解を深めたい人は、ぜひご参加ください。

【と き】 9月6日(日)

午後2時～4時 (開場：午後1時～)

※午後1時から2時までは、認知症に関するロビー展示を行います。

【ところ】 ヒルホテルサンピア伊賀 4階白鳳の間
 (西明寺 2756-104)

【演 題】 脳科学から見た認知症

【講 師】 脳科学者 恩蔵 絢子さん

【定 員】 先着 250人

【申込方法】

申込フォーム・電話・ファックス・メール

【申込期間】 8月7日(金)～9月4日(金)



申込フォーム



講師の恩蔵 絢子さん



三重県内男女共同参画連携映画祭 2026



申・問 男女共同参画センター (人権政策課) ☎ 22-9632 FAX 22-9641 〓jinken-danjo@city.iga.lg.jp

県内の男女共同参画センターと市町が連携して映画を上映します。映画を通して、男女が共に生きるヒントを一緒に見つけましょう。

【と き】 10月10日(土)

午後2時～ (開場：午後1時30分～)

【ところ】 伊賀市文化会館

【定 員】 先着 400人

【申込方法】 申込フォームまたは氏名・住所・電話番号・メールアドレスを上記まで

【申込期間】 8月5日(水)～10月2日(金)

申込フォーム

【上映作品】 「てっぺんの向こうにあなたがいる」

【あらすじ】 女性初のエベレスト登頂という偉業を成し遂げた純子。しかしその輝きの裏には、家族との葛藤や過酷な運命があった…。 “てっぺん”の先に彼女が見つけた、本当に大切なものが描かれます。

【託 児】 1歳～未就学児の託児があります。

○申込期間：8月5日(水)～9月4日(金)

○申込方法：来庁または電話



© 2025 「てっぺんの向こうにあなたがいる」製作委員会



地域の仲間と介護予防教室を開催しませんか



申・問 地域包括支援センター ☎ 26-1521 FAX 24-7511

介護予防リーダー養成講座の受講生を募集します

介護が必要な状態(要介護状態)を予防するためには、継続的に体を動かし、筋力を維持・向上させることが大切です。

一方で、「一人では続けにくい」「どんな運動をしたらよいかわからない」という人も多いと思います。

地域で運動できる“通いの場”があると、仲間と楽しみながら無理なく運動を続けやすくなります。

また、友人との交流や地域活動への参加など、社会とのつながりを保つことも、介護予防につながります。

○介護予防に関心がある

○身近なところで運動できる場をつくりたい

○地域をもっと元気にしたい

そのような想いをお持ちの人はぜひ受講してください。

「介護予防リーダー養成講座」受講後は、地域で活動していただけるように担当保健師がお手伝いします。

◆介護予防リーダーとは

地域の仲間と一緒に運動を中心とした介護予防に取り組む人です。市内では、約40カ所60人が活動しています。

◆講座内容

運動を中心とした、介護予防に関する取り組みを実践するための知識や技術を習得できます。運動講師の他に栄養士や歯科衛生士、理学療法士による講義もあり、介護予防に役立つ知識を身につけることができます。

お達者講座

フレイルや認知症の予防について、保健師をはじめとする専門職が地域に出向いてお話しします。詳しい内容や申込方法は、市ホームページをご覧ください。



「おうちでかんたん楽しい！フレイル予防」DVD貸出

自宅でも楽しく介護予防ができるように、DVD「おうちでかんたん楽しい！フレイル予防」を貸出しています。

また、DVDの内容は市公式YouTubeチャンネルでも視聴できます。



市ホームページ



YouTube

【と き】

9月4日(金)・18日(金)・25日(金)

10月9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)

11月6日(金)・13日(金)・27日(金)

※いずれも午後2時～4時

【ところ】

伊賀市文化会館 多目的室

【対象者】 次のすべてに当てはまる人

○地域で運動を中心とした介護予防活動をする意欲のある人

○全10回の講座のうち7回以上出席できる人

○おおむね80歳までの人

○介護予防リーダー養成講座を受講したことのない人

【定 員】 20人

【申込方法】 申込フォーム、電話

【申込期間】 8月7日(金)～28日(金)



申込フォーム



介護予防普及キャラクター にんサボくん



おうちでちょこっと体操

人生100年時代、誰もが元気で年を重ねることを望んでいるのではないのでしょうか。「健康寿命を延ばす＝介護状態にならない」ためには、日頃の活動量を増やして適度な運動を続けることが大切です。

地域包括支援センターでは、家で手軽にできる体操「おうちでちょこっと体操」動画を作成しました。

ちょこっと体操で、毎日をいきいき元気に過ごしましょう！



市公式YouTubeチャンネルで配信中！



1秒キープして戻します



ゆっくり戻ります



お知らせ

菜の花（ナタネ）を栽培してみませんか



申・問 ○農業振興課 ☎ 22-9713 FAX 22-9715 ○搾油施設 菜の舎 ☎ 51-5204

市では、環境にやさしい資源循環型社会の構築をめざし、「菜の花プロジェクト」を推進しています。

菜の花プロジェクトは、地域内で資源を循環させる取り組みです。栽培した菜の花から収穫した菜種を搾油し、「七の花」として地域の特産品づくりにつなげています。

搾油後に出る油かすは肥料などに再利用し、環境にやさしい循環型農業に活用しています。



景観形成や遊休農地の活用を目的として、搾油用・景観用の菜の花の種を希望者へ配布します。

菜の花の栽培を通じて、地域の景観づくりや資源循環の輪を広げてみませんか。

※在庫がなくなり次第、配布を終了します。

【対象者】

市内で菜の花の栽培が可能な農地をお持ちの人

【申込方法】

「令和8年秋播：ナタネ配布申請書」に必要事項を記入し、位置図を添付の上、上記まで持参または郵送
※申請書は市ホームページでダウンロードできます。

【申込期間】 9月1日(火)～30日(水)



募集

看護師・介護福祉士を募集します

申・問 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 41-0066 FAX 24-1565

【募集人数】 ○看護師：10人程度
○介護福祉士：5人程度

【応募資格】

○看護師：

①昭和47年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人

②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○介護福祉士：

①昭和52年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人

②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【採用予定日】

12月1日(火)、令和9年2月1日(月)、4月1日(木)

【勤務条件・賃金】 市の条例・規則に基づく。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

【選考方法】 作文・面接

○試験日：10月2日(金)、12月4日(金)、
令和9年2月5日(金)

※時間などは応募した人に後日お知らせします。

【応募方法】

「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送（簡易書留）で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほか、ホームページからダウンロードできます。

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで（土・日曜日、祝日、12月29日から1月3日までを除く。）

※必着



看護師



介護福祉士



お知らせ

養育費に関する公正証書作成費等補助金を支給します



問 こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609 FAX 22-9646

令和8年4月から、父母が離婚した後もこどもの利益を確保することを目的として、親権、養育費、親子交流などに関するルールを見直しています。

こどもの健やかな成長のため、養育費の支払いは親の責務です。市では、養育費の取決めに係る公正証書等を作成する場合の経費を補助します。

◆養育費に関するルールの変更点

こどもの生活を守るために、離婚時に取決めがなくても、取り決めるまでの間、法定養育費を請求することができます。

◆養育費についての取決めをしましょう

こどもの生活費となる養育費を安定して確保するため、公正証書などの文書で養育費の取決めをしておくことが大切です。

【対象者】

市内に住所があるひとり親で、次のすべてに当てはまる人

○養育費の取決めに係る公正証書等^{*}を有していること

○養育費の取決めの対象となる児童を扶養していること

○養育費の取決めに係る経費を負担したこと

○過去に同様の補助金を受けていないこと

^{*}公正証書等とは、養育費を請求する権利を定めた強制執行認諾文言付公正証書、調停調書、審判書、判決書などをいいます。令和8年4月1日以降に作成したものに限ります。

【補助金額】 対象経費の全額（上限3万円）

【対象経費】

○公証人手数料

○家庭裁判所の調停、審判の申立てまたは裁判に要する収入印紙代、郵便切手代などの書類送付に関する経費

○公証人役場または家庭裁判所に提出する戸籍謄本などの取得に関する経費

申請方法や申請期間など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



お知らせ

活用しませんか

電話リレーサービス・耳マーク・軟骨伝導イヤホン

問 ○電話リレーサービス：（一財）日本財団電話リレーサービス ☎ 03-6275-0912 FAX 03-6275-0913
○耳マーク・軟骨伝導イヤホン・その他のサービス：障がい福祉課 ☎ 22-9656 FAX 22-9662

◆電話リレーサービス

聴覚や発話に困難のある人と、聞こえる人との会話を通訳オペレータが「手話」または「文字」と「音声」を通訳することで、電話で即時双方向につながるサービスです。緊急通報にも対応し、いつでも連絡できます。

登録方法や料金など詳しくは、（一財）日本財団電話リレーサービスのホームページをご覧ください。

◆耳マーク

聞こえない・聞こえにくいことを表すとともに、聞こえない人・聞こえにくい人に配慮した対応ができることを表すマークです。

市では、窓口に「耳マーク」を掲示し、筆談や手話、透明字幕表示ディスプレイなどの方法で対応しています。



市ホームページ



（一財）日本財団電話リレーサービスホームページ



耳マーク



透明字幕表示ディスプレイ



◆軟骨伝導イヤホン

耳の入り口近くの軟骨を振動させて音声を伝える仕組みを利用したイヤホンです。軟骨部分に振動部を軽く当てるだけで音を拾えるため、痛みや音漏れが少なく、清潔に利用できます。大声で話す必要が減ることで、個人情報や周囲に聞かれてしまうリスクを減らすこともできます。

障がい福祉課の窓口に設置していますが、市役所内での利用に限り、貸し出しも行っていますので、お気軽に上記までお申し出ください。

◆その他のサービス

手話通訳・要約筆記奉仕員の派遣や、ヒアリンググループの貸し出しを行っています。対象者や利用方法などは上記までお問い合わせください。



手話通訳派遣



要約筆記派遣



ヒアリンググループ

ジェンダー平等
推進講座

家事分担の「押し付け合い」から「チーム」に変わる4つの秘訣をお伝えします。

一緒に、家事を通して家族がチームになる第一歩を踏み出しましょう。

【と き】 9月25日(金)

午後8時～9時30分

【ところ】

オンライン (ZOOM) 開催

※ハイトピア伊賀4階ミーティングルームでも視聴できます。

【対象者】 市内在住・在勤の人

【定 員】

○オンライン：先着100人

○ハイトピア伊賀会場：先着40人程度

【申込方法】 申込フォームまたは氏名・年代・住所・電話番号・メールアドレス・参加方法を明記の上、下記まで

【申込期間】 申込フォーム

8月10日(月)～9月11日(金)

申・問 男女共同参画センター

(人権政策課)

☎ 22-9632 FAX 22-9641

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

こども家庭センター
なんでも相談ダイヤル

妊産婦、0～18歳までのこどものいる家庭、こども自身からの相談や問い合わせに応じます。

☎ 41-0932

【受付時間】

平日 午前9時～午後5時

問 こどもの育ち支援課

☎ 22-9609 FAX 22-9646

上野総合市民病院
外来診療担当表

ライガとライナ



問 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268

市民活動団体のための
情報発信講座

市民活動団体がチラシや広報誌、SNSで使う写真・イラストの選び方、伝わる見せ方のコツをデザインのプロが解説します。著作権・肖像権、フリー素材の注意点も学び、安心して発信できる力を身につけます。

【と き】 8月21日(金)

午後2時～3時30分

【ところ】

ゆめぼりすセンター 2階大会議室

【講師】

特定非営利活動法人Mブリッジ

代表理事 澤 卓哉さん

【対象者】

○団体でチラシ・広報誌作成やSNS発信を担っている人

○団体の役員など発信をサポート・見守る立場の人

○これから市民活動を始めようとしている人

【定 員】 30人程度

【申込方法】

申込フォーム・電話

【申込期間】

8月1日(土)～19日(水) 申込フォーム

申・問 市民活動支援センター

☎ 22-1511 FAX 22-0317

絵手紙教室



日本絵手紙協会公認講師の山 由美さんが、筆の使い方や基本的な線の描き方などを初心者にもわかりやすく指導します。シルバー会員との交流の場として、楽しく絵手紙づくりに取り組みます。

【と き】 8月25日(火)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター事務所 (西明寺 2782-92)

【対象者】 市内在住の60歳以上の人

【料 金】 500円(材料費)

【定 員】 15人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

【申込期間】 8月3日(月)～20日(木)

申・問 (公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。

※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「平和を求めて」「原爆と人間展」

【と き】 8月3日(月)～28日(金)

【ところ】

○本庁舎1階市民スペース

○本庁舎3階

※本庁舎1階市民スペースは8月14日(金)まで

「原爆と人間展」

【と き】

7月31日(金)～8月14日(金)

【ところ】

○西柘植地区市民センター

○島ヶ原支所

○阿山保健福祉センター

○青山複合施設 アオーネ

○大山田支所

○ハイトピア伊賀1階エントランス

問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 「じんけん」パネル展
「原爆展」

【と き】 8月5日(水)～28日(金)

※開館延長日 4日(火)、18日(火)

(午後7時30分まで)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

問 寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

大山田ふるさと夏まつり



【と き】 8月15日(土) 午後6時～

【ところ】 大山田せせらぎ公園

【内 容】 創作花火、打ち上げ花火、各種団体の出店 など

問 山田地区市民センター

(大山田ふるさと夏まつり実行委員会事務局)

☎/FAX 47-1777

シンポジウム「藤堂高虎と伊賀
～高虎の城づくり、まちづくり～」

申・問 文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667

築城の名手藤堂高虎が本拠として築いた上野城と城下町についての基調講演と、高虎の城づくり・まちづくりや歴史資産を生かした現代のまちづくりについてのパネルディスカッションすることにより、上野城と城下町の価値と魅力を伝えます。

【と き】 9月19日(土) 午後1時30分～4時

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【定 員】 100人

【申込方法】

電話、ファックス、申込フォーム

【申込期間】

8月3日(月)～9月18日(金)



申込フォーム

〈関連企画〉

◆史跡旧崇広堂特別展「高虎と上野城」

史跡旧崇広堂では、上野城城下町に関する絵図、古文書などの歴史資料を展示します。

【展示期間】 9月16日(水)～23日(水・祝)

伊賀市文化振興プラン後期
実行計画を策定しました

問 文化振興課 ☎ 41-0400 FAX 22-9694

市では、文化芸術基本法や伊賀市総合計画を背景に、「伊賀市文化振興条例」および「伊賀市文化振興ビジョン」を定めています。条例・ビジョンには、伊賀市がめざす姿として、行政や市民をはじめ、あらゆる立場の人が参画し、連携・協働することで、文化の力で「ひと」と「まち」を育むための基本理念や基本方針を示しています。

これらを具体的に推進する実行計画として、「伊賀市文化振興プラン」を策定しています。対象期間は10年間で、「前期実行計画」(令和3年度～令和7年度)と「後期実行計画」(令和8年度～令和12年度)で構成しています。このたび、「伊賀市文化振興プラン後期実行計画」を策定しました。

後期実行計画では、前期実行計画の取り組みの振り返りや市民アンケート結果などを踏まえ、評価指標や基本方針に基づく取組内容を見直しました。

引き続き、市民・関係団体・行政などの連携・協働による文化芸術振興の取り組み、心豊かなひと・まちを育むことをめざします。

上野公園高石垣雑木
伐採作業を実施します

問 都市計画課 ☎ 41-0290 FAX 22-9734

上野公園高石垣の維持管理と景観保持のため、陸上自衛隊第33普通科連隊(久居駐屯地)による高石垣の雑木伐採作業を行います。

終日作業をする予定の15日(火)・16日(水)・17日(木)は、隊員の皆さんが忍者のように作業をする姿をご覧いただけます。

【と き】 9月14日(月)～17日(木)



お知らせ

中学校卒業程度
認定試験

中学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

【と き】 10月15日(木)
午前10時～午後3時40分

【ところ】 三重県庁 厚生棟 S103 会議室
(津市広明町13)

【対象者】 病気などのやむを得ない理由により、義務教育諸学校への就学を猶予または免除された人など

【申込方法】 下記から受験案内を受け取り、添付の封筒で必要な書類を文部科学省宛に簡易書留で郵送

【申込期間】 8月21日(金)消印有効

申・問 三重県教育委員会事務局
高校教育課キャリア教育班
☎ 059-224-2913

Re:PEACE
(伊賀市平和の集い)

昨今、戦争や紛争が相次いで起こっている中、私たちは、唯一の被爆国として戦争をなくすことや平和の大切さを伝えていかなければなりません。

次世代を担う中学生・高校生と共に発表や講演を通して、平和を「自分ごと」として考えるきっかけをつくります。

【と き】 9月20日(日)
午後1時～3時
(受付：午後0時30分～)

○午後1時～
中学生広島派遣団 派遣報告

○午後1時40分～
上野高等学校 活動報告

○午後1時55分～
広島皆実高等学校 活動報告

○午後2時10分～
平和に関する講演
(講師：シンガーソングライター
佐々木 祐滋さん)

【ところ】
ハイトピア伊賀 5階大研修室

問 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

上野同和教育研究協議会
第41回研究大会

「差別のない明るい市民社会の実現をめざして」をテーマに、基調提案・特別分科会、記念講演を行います。

【と き】 9月5日(土)
○基調提案・特別分科会
午前9時45分～午後0時20分

○記念講演
午後2時～3時40分

【ところ】 伊賀市文化会館

【内 容】
○特別分科会
ダンスパフォーマンス&人権劇

○記念講演
演題：インターネットによる人権侵害
講師：情報文化総合研究所
代表取締役 佐藤 佳弘さん

【定 員】 500人程度

【申込方法】
電話(当日参加可)

申・問 ○上野同和教育研究協議会
☎ 51-5994
(午前8時30分～午後5時)
○生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

伊賀市役所 本庁舎
8月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー
○伊賀市上野老人クラブ連合会
写真展

◆1階玄関横
○伊賀市寄贈作品展示
絵画「かぼちゃと女」
苗村 武雄

○いけばな(伊賀華道協会)
※都合により展示物が変わる場合があります。
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課
☎ 41-0400
FAX 22-9694

創業スクール2026

創業を成功させるポイントなど開業基礎知識の習得とビジネスプランを作成します。

【と き】
9月12日・19日・26日
10月3日・17日
※すべて土曜日
午前9時30分～午後4時30分

【ところ】
ゆめテクノ伊賀 テクノホール
(ゆめが丘1-3-3)

【対象者】 伊賀地域で創業を考えている人・創業して間もない人

【料 金】 5,000円

【定 員】 先着20人

【申込方法】 申込フォーム
または住所・氏名・年齢・
電話番号を下記まで 申込フォーム

【申込期限】 9月2日(木)

申・問 伊賀市商工会 本所
☎ 45-2210 FAX 45-5307

市民参加型予算事業
投票を開始します

本事業は、市が提示したテーマに基づき、市民の皆さんからアイデアを募集する取り組みです。

このたび、皆さんから寄せられたアイデアをもとに事業案を作成しました。これらの中から令和9年度に実施する事業を決定するため、投票を開始します。

【投票期間】 8月5日(木)～9月5日(土)

【投票資格】 市内在住の人

【投票回数】
1人につき1回(1事業案)

【投票方法】
投票用フォームまたは投票様式を下記まで 投票用フォーム
※投票様式は市ホームページからダウンロードできるほか、下記窓口に設置しています。

申・問 未来政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ miraiseisaku@city.iga.lg.jp

伊賀市ミュージアム
青山讃頌舎

認知症カフェ

時間内の出入りは自由です。

◆いがオレンジカフェ

【と き】 8月18日(火)
午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【内 容】 体操や脳トレなど

問 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【と き】 8月19日(水)
午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 阿山保健福祉センター
1階ホール

【内 容】
整体師によるストレッチ講座

問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

認知症のひとと家族の会
「伊賀地域つどい・交流会」

【と き】 8月25日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室202
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

がん患者と家族の
おしゃべりサロン in 伊賀

【と き】 9月3日(木)
午後1時30分～3時

【ところ】
ハイトピア伊賀 5階学習室2

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

申・問 三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911

県政だより みえ
県広報紙はこちら

インキュベーション室
入居者募集

ゆめテクノ伊賀のインキュベーション室は、伊賀地域の産業振興に貢献する新たな事業の創出をめざす人を支援する施設です。入居者は、インキュベーション室を所在地として法人登記ができるほか、各種専門家の助言が受けられます。

【ところ】
ゆめテクノ伊賀
(ゆめが丘1-3-3)

【対象者】
創業する人・創業後3年以内の人

【料 金】
○2号室 月額3万8,770円
○3号室Aブース
月額1万3,620円
○4号室 月額4万1,910円
※電話、インターネットなどの回線利用料金は入居者負担

【申込方法】
入居相談は下記までお問い合わせください。

申・問 ○ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061 FAX 41-1062
✉ info@yumetechno.jp
○産業政策課
☎ 22-9669 FAX 22-9695

第3回人材育成講座

本年度、「地域全体で支える子どもの成長と学び」をテーマに人材育成講座を開催しています。今回は、「子ども理解と子どもとの接し方」について学習します。

【と き】 9月5日(土)
午前10時～11時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀 5階学習室2

【演 題】 こどもへの理解
～発達が個性的なこどもたちへの接し方～

【講 師】 いが児童発達支援センター
「れいあろは」所長

【定 員】 60人程度

【申込方法】
申込フォーム・電話

【申込期限】 8月28日(金) 申込フォーム

申・問 生涯学習課
☎ 22-9637 FAX 22-9692

定例応急手当講習会

◆応急手当普及員再講習(3時間)

【と き】 9月5日(土)
午前9時～正午

【内 容】 資格取得から3年以内を目安に指導要領の確認や指導技術を継続するための講習

◆普通救命講習Ⅲ(3時間)

【と き】 9月16日(水)
午後1時30分～4時30分

【内 容】 乳児(1歳未満)、小児(1歳以上およそ16歳未満)に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

◆普通救命講習Ⅰ(3時間)

【と き】 9月29日(火)
午後1時30分～4時30分

【内 容】 成人に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】
市内在住・在勤・在学の中・高・大生以上

【定 員】 各先着30人
※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】
申込フォーム・電話
※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。 申込フォーム

【申込期限】 講習日の1週間前まで

申・問 伊賀消防署管理課
☎ 24-9106 FAX 24-3544

第2回おおやまだ人権
大学講座 in ライトピア

【と き】 8月25日(火)
午後7時～8時30分

【ところ】
ライトピアおおやまだ ホール

【内 容】
○演題：「人権の世間」をつくろう！
○講師：近畿大学名誉教授
奥田 均さん

【定 員】 80人程度

【申込方法】 当日までに氏名、電話番号を下記まで

申・問 ライトピアおおやまだ
☎ 47-1160 FAX 47-1162
✉ raitopia@city.iga.lg.jp

食生活改善推進員 養成講座参加者募集



食生活についての正しい知識を身に
つけ、健康づくりに役立てませんか。
養成講座を修了後は食生活改善推進員
として、栄養や食事についての学習会
や調理実習など、地域で活動できます。

【と き】 10月16日(金)、
11月20日(金)、12月25日(金)、
令和9年1月22日(金)、
2月19日(金)

午前10時～午後3時
※10月16日、12月25日は午後1
時30分～4時

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階多目的室・調理実習室

【対象者】 市内在住で、全5回受講で
き、修了後に伊賀市食生活改善推進協
議会に入会できる人

【料 金】
○初回 2,600円(テキスト代)
○調理実習食材料代 1,500円
(500円×3回)
○その他別途費用あり

【定 員】 先着 15人
※応募数が10人に満たない場合は実
施しません。

【申込方法】 住所・氏名・生年月日・
電話番号を下記まで

【申込期間】
8月3日(月)～9月18日(金)

申・問 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666
✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

お盆の歯科診療



8月13日(木)・14日(金)は、次の歯科
医院で診察を受けることができます。

受診する前に必ず電話で確認し、健
康保険証などを忘れずに持参してくだ
さい。

【とき・ところ】 診療時間はいずれも
午前9時～午後5時

○8月13日(木)
大竹歯科(阿保1468-1)
☎ 52-1100

○8月14日(金)
服部歯科医院(佐那具町640)
☎ 23-3130

問 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

幼稚園入園説明会

幼稚園へ入園をお考えの人に、園の
特色や教育方針、園での1日の生活な
どを説明します。

◆白鳳幼稚園
(上野伊予町1067-1)
8月22日(出)

午前10時30分～11時30分
(受付:午前10時～)

※参加を希望する人・託児(2歳以上)
を希望する人は、8月3日(月)～20
日(木)に電話でお申し込みください。
(8月11日(火・祝)～14日(金)、土・
日曜日を除く。)

※都合がつかない場合は、個別の案内
も可能です。下記までお問い合わせく
ださい。

○入園申込期間:9月16日(木)～10
月2日(金)

申・問 白鳳幼稚園
☎ 21-0091

◆桃青の丘幼稚園
9月13日(日)
午前10時～11時30分

(受付:午前9時30分～)

※託児(1歳以上)を希
望する場合は、8月17
日(月)～28日(金)に申込
フォームまたは電話でお
申し込みください。

○入園申込開始日:9月1日(火)

申・問 桃青の丘幼稚園
☎ 26-5770

10・11・12月 途中入所入園児募集

【対象者】 年度途中入所または転園を
希望する児童

【申込方法】 申込フォーム
または申請書類を下記まで
持参

※申請書類は市ホームペー
ジからダウンロードできます。

【申込期限】 8月25日(火)

申・問 保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646

特別障害者手当・障害児福祉 手当・特別児童扶養手当



◆現況届を提出してください

特別障害者手当・障害児福祉手当・
経過的福祉手当・特別児童扶養手当を
受給している人は、受給資格確認のた
めに現況届の提出が必要です。

8月上旬に対象者へ必要書類を送付
しますので、必ず提出してください。
期日までに提出がないと、受給資格が
あっても引き続き手当を受けることが
できません。

【提出期間】

8月12日(木)～9月11日(金)
※土・日曜日を除く。

◆特別障害者手当
【月 額】 30,450円

【対象者】
20歳以上で、身体・知的・精神に
著しく重度の障がいがあり、日常生活
で常時特別な介護を必要とする在宅
の人

◆障害児福祉手当
【月 額】 16,560円

【対象者】
20歳未満で、身体・知的・精神に
重度の障がいがあり、日常生活で常時
特別な介護を必要とする在宅の人

◆特別児童扶養手当
【月 額】 ○1級 58,450円
○2級 38,930円

【対象者】
身体や精神に障がいがある20歳未
満の子を養育している父か母、または
父母にかわって子を養育している人

※各手当ともに一定額以上の所得があ
るなどの場合は支給されません。詳
しくは、市ホームページを確認いた
だくか、下記までお問い合わせくだ
さい。

申・問 ○障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
○各支所(上野支所を除く。)

消費生活相談窓口
悪質商法や契約トラブルなど消費
生活で困った時は、ひとりで悩まず、
消費者ホットライン ☎188
まで気軽にご相談ください。

児童扶養手当の現況届



児童扶養手当を受給している人は、
引き続き手当を受ける要件を満たして
いるか確認するため、毎年現況届の提
出が必要です。

8月上旬に届く通知を確認してくだ
さい。

◆児童扶養手当現況届

提出時に内容の確認などを行います
ので、受給者が下記または各支所(上
野支所を除く。)で手続きをしてくだ
さい。

【提出期間】 8月3日(月)～31日(月)
午前8時30分～午後5時
(木曜日のみ午後7時30分まで)
※土・日曜日、祝日を除く。
※提出がない場合は、11月分以降の
手当が受けられません。

申・問 こども政策課
☎ 22-9677 FAX 22-9646

伊賀市スポーツ推進 審議会委員募集



【募集人数】 若干名
【応募条件】

市内在住の満18歳以上70歳未満
で、スポーツ振興に関心の深い人
※市議会議員・市職員を除く。

【開催回数】 年4回程度(平日の日中
を中心に開催)

【任 期】
9月1日～令和10年8月31日

【報 酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】
所定の応募用紙に必要事項を記入の
上、郵送・メール・持参のいずれかで
下記まで。応募用紙は、下記窓口で配
布するほか、市ホームページからダウ
ンロードできます。

【選考方法】 作文審査
※応募の動機、委員の構成比率などを
考慮して選考します。

※選考結果は、応募者全員に通知し
ます。

【応募期限】 8月14日(金)必着
※メールは午後5時受信分まで

申・問 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694
✉ sports@city.iga.lg.jp

伊賀文学振興会 会員募集



伊賀文学振興会では、市の文学振興
を目的に、さまざまな文化活動を行っ
ています。活動をさらに広げるため、
新規会員を募集しています。文学や地
域文化に関心のある人は、ぜひご参加
ください。

◆令和8年度の活動予定

※事前予約不要(初めての連句を除
く。)で、どなたでも参加できます。

〈読書会〉

○岸宏子「おもかげ記」

【と き】 9月13日(日)
午後1時30分～3時30分

【ところ】 岸宏子記念伊賀文学館
○榊莫山のエッセイから

【と き】 11月22日(日)
午後1時30分～3時30分

【ところ】 岸宏子記念伊賀文学館
〈初めての連句〉

【と き】 10月31日(出)
午後1時30分～3時30分

【ところ】 岸宏子記念伊賀文学館
【定 員】 15人

【申込受付開始日】 10月1日(木)

〈出前講座「せんせいの句会による俳
句カードゲーム」〉

【と き】 9月19日(出) 午後1時～
【ところ】 久米地区市民センター

申・問 ○文化振興課(平日)
☎ 41-0400 FAX 22-9694
○岸宏子記念伊賀文学館(土日祝)
☎ 51-9956

「かがやけ! くらし商品券」の 使用期限が迫っています



使用期限を過ぎた「伊賀市かがや
け! くらし商品券」はご利用いただけ
ません。お手元に商品券が残っている
人は、期限内にご利用ください。

詳しくは、事業公式ホームページを
ご覧ください。

【使用期限】 8月31日(月)

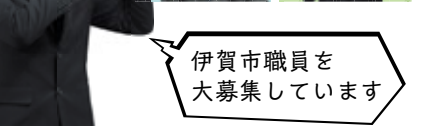
問 ○伊賀市かがやけ! くらし商品券
事業実行委員会

☎ 41-1160(専用ダイヤル)
○上野商工会議所 ☎ 21-0527

○伊賀市商工会 ☎ 45-2210
○産業政策課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

令和9年4月1日採用 伊賀市職員募集



【後期日程 募集職種】

○事務職(初級)
○土木技術職(初級)
○消防職(上級・初級)
○消防職〔救急救命士〕(上級・初級)

【申込期限】
8月28日(金) 午後5時15分

【1次試験】(消防職以外)

○と き 8月7日(金)～9月23日(水・祝)

○ところ リクルートテストセンター
※9月20日(日)のみ本庁舎での受験も

選択できます。

【1次試験】(消防職)

○と き 9月20日(日)

○ところ 伊賀市消防本部など

【最終合否発表】

○土木技術職:10月下旬(予定)

○事務職、消防職:11月下旬(予定)
受験資格や試験内容など詳しくは、
市ホームページや本庁舎などに備えつ
けの募集要項をご確認ください。

問 人事課
☎ 22-9605 FAX 22-9742

「見守り安心シール」を ご存じですか?



タテ 2.5cm ×ヨコ 4cm

このシールを貼って
いる人が困っていた
ら、正面からやさしく
声をかけてください。

問 介護高齢福祉課
☎ 22-9634 FAX 26-3950

図書館だより

申・問 伊賀市中央図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999(午前9時～午後9時)

司書のおすすめ

■一般書

『かこさとしの科学絵本 生誕100年記念』
かこさとし・北山 太樹・鈴木 愛一郎／編著、加古総合研究所／監修（主婦の友社）



数多くの名作絵本で知られるかこさとしは、化学企業に勤める工学博士でもあった。かこによる科学絵本についてのエッセイやあとがき集を絵やイラストとともに紹介。国立科学博物館の自然史研究者7名の「かこ作品」解説も掲載。（TRC MARC より）

■児童書

『東大教授がおしえる超！やばい日本史』
本郷 和人／監修、和田 ラヂヲ／イラスト、横山 了／マンガ、満乃 みわこ／執筆（ダイヤモンド社）
「すごい」ばかりの人なんていない。だからこそ、人はおもしろい！藤原道綱母、織田信長、手塚治虫など、さまざまな文化をつくってきた偉人たちの生き方をおとして、当時の人々の気持ちや時代の雰囲気を紹介する。（TRC MARC より）

■いがし電子図書館

『頭が冴える！毎日が充実する！すごい早起き』
塚本 亮／著（すばる舎）
朝が変われば、1日が変わる。偏差値30から「朝5時起き」でケンブリッジに合格した著者が、心理学の知見や成功事例を踏まえて、早起きの秘訣と、朝時間の活用法を紹介する。（TRC MARC より）



いがし電子図書館



伊賀市中央図書館
LINE 公式アカウント



伊賀市中央図書館
ホームページ



伊賀市中央図書館
公式Instagram

図書館からのお知らせ

三重県誕生150周年記念展示

県の歩みを紹介するパネル展を行います。
【と き】 8月1日(土)～30日(日)
【ところ】 伊賀市中央図書館 1階坂倉コーナー

ぬいぐるみおとまり会

【と き】
○ぬいぐるみお預かりとミニおはなし会：
9月13日(日) 午前10時30分～
○ぬいぐるみお迎え：9月16日(水)～23日(水・祝)
午前9時～午後5時
【ところ】 伊賀市中央図書館 地下1階おはなし室
【対象者】 未就学児～小学校低学年
【定 員】 10人 ※申込多数の場合は抽選
【申込方法】
申込フォーム、電話、ファックス、窓口
※1申込につき1人まで
※ぬいぐるみの大きさは30cmまで
【申込期間】 8月16日(日)午前9時～30日(日)午後9時



申込フォーム

大人の読書会

【と き】 9月13日(日) 午前10時～11時30分
【ところ】 伊賀市中央図書館 1階貴重資料閲覧室
【課題本】 『翠雨の人』（伊与原 新／著）など
【定 員】 先着10人（18歳以上）
※定員に満たない場合は、当日参加できます。
【申込方法】
申込フォーム、電話、ファックス、窓口
【申込期間】
8月19日(水)午前9時～9月9日(水)午後9時



申込フォーム



8月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。（30分～1時間程度）

と き	ところ	催物（読み手）
8日(土) 10:30～	そうぞの広場 (大山田小学校)	おはなしたいむ (きらきら)
8日(土) 14:00～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	おはなしの会
19日(水) 10:30～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	えほんの森 (よもよも)
22日(土) 11:00～ 14:00～	青山複合施設 アオーネ	お話しどうぞ (どようっこクラブ)
26日(水) 10:30～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	おひぎでだっこの おはなし会

恒久平和を祈念し 黙とうをお願いします



市では恒久平和を願い、広島市と長崎市への原爆投下時刻と全国戦没者追悼式の日の正午にサイレンを鳴らします。

サイレンを合図に、原爆や戦争の犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、永久に平和が確立されることを願い、1分間の黙とうを捧げます。皆さんのご賛同をお願いします。

【サイレンの吹鳴時刻】
○8月6日(木) 午前8時15分
○8月9日(日) 午前11時2分
○8月15日(土) 正午

問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

○医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673



「ヘルプマーク」を知っていますか？

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

大山田こども園 令和9年度1号認定説明会



令和9年度から1号認定*として入園する人を対象に説明会を開催します。
*3～5歳児で、保育の必要性の事由を問わず、認定こども園の幼稚園枠を利用する場合の認定です。

【と き】 9月7日(月)
午前10時～11時

【ところ】 大山田こども園 遊戯室（平田7）
【対象者】 令和3年4月2日～令和6年4月1日生まれの未就学児とその保護者（3～5歳児クラス対象）
【申込方法】 電話
※0～2歳児クラスの入園希望者の園見学は随時受け付けています。

申・問 大山田こども園

☎ 46-0008

市有地の売払い・ 一時貸付物件のご案内



事業で利用・活用する見込みがない土地などを、売却・貸付しています。最新の物件情報は、市ホームページをご覧ください。

問 管財課

☎ 22-9610 FAX 24-2440

子ども健全育成施策 検討委員会委員募集



第三次伊賀市子ども読書活動推進計画に関する取り組みの進捗状況の把握と成果の検証などを行うため、子ども健全育成施策検討委員会の委員を募集します。

【募集人数】 若干名

【応募資格】

市内在住で、8月1日現在、満18歳以上の人

※市議会議員・市職員を除く。

【任 期】 10月1日(木)から2年間

【開催回数】 年1～2回程度

※原則、平日の昼間2時間程度

【報 酬】 6,000円/回

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募動機（800字以内・様式自由）・住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を記入の上、下記まで

【選考方法】 作文審査

※提出書類は返却しません。

【応募期限】 8月20日(木)

※郵送の場合は消印有効

申・問 生涯学習課

☎ 22-9637 FAX 22-9692

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

ちから スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

忍にん体操で楽しく健康に！

忍者になった気分で『忍にん体操』を始めませんか。伊賀市スポーツ推進計画では、スポーツを「競技」だけでなく、だれもが日常の中で取り入れられる“健康づくり”として位置づけています。運動は、生活習慣病の予防や体力維持はもちろん、気分転換や睡眠の質の向上、地域のつながりづくりにも役立ちます。

『忍にん体操』は、しのび足や印を結ぶ動きなどを取り入れ、身体全体を動かす全身体操です。体操が終わると、身体がぽかぽかして気分もすっきりします。自宅や職場で気軽に続けられます。

さらに、体操・健康教室への参加などでポイント

をためる『健康マイレージ事業』も9月から実施を予定しています。皆さんの楽しみながら“続ける力”を応援します。



忍にん体操の動画や健康マイレージ事業の参加方法は市ホームページで確認できます。

まずは朝の食事前や入浴前など、決まった時間に1日1回行うことが続けるコツです。音楽に合わせて大きく伸び、ひねり、リズムよく足を運ぶと、姿勢改善や転倒予防にもつながります。無理はせず、痛みがあるときは動きを小さくして行ってください。

みんなで“元気な伊賀”をつくるため、今できることから始めてみましょう。



伊賀市健康マイレージ

忍にん体操



問 スポーツ振興課 ☎ 22-9635 FAX 22-9694



公共交通だより



伊賀線開業 110 周年 ～暮らしのそばを、走り続けて～

1916（大正5）年、上野のまちに鉄路が通ってから110年が経ちました。伊賀線は、通学や通勤、買い物や通院など、日々の暮らしを支え続けてきました。車窓に広がる田園や城下町の風景は、季節の移ろいとともに変わり、乗るたびに「いつもの安心」を運んでくれます。なかでも忍者列車は、地域の顔として親しまれ、こどもの笑顔や来訪者の旅心を乗せて、伊賀の魅力を沿線へと広げてきました。

この110年、社会の姿は大きく変わりました。生活様式も移動手段も多様になった今、それでも鉄道が持つ価値は色あせません。決まった時刻に走り、天候に左右されながらも運行を守り、必要な人を必要な場所へ届ける。そこには、安心と信頼があります。日常の移動や休日のおでかけまで、ふと出かけてみようと思える気軽さは、鉄道なら

ではの魅力です。

これまで支えてくださった皆さんへの感謝を胸に、次の10年、そしてその先へ。安全を第一に、より利用しやすく、親しまれる鉄道をめざします。伊賀鉄道は、まちの未来とともに走り続けます。これからも応援よろしくお願いします。



図 公共交通課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば となりまち

甲賀市

炎との対話から 私の自然釉 神山清子展

信楽の女性陶芸家の草分けとして知られる故神山清子さんの作品展が開催されています。神山さんが追及した、釉薬を使わず薪窯で焼く際の灰が素地と融合しガラス化した「自然釉」による表現をご堪能ください。

【と き】
8月30日(日)まで

【ところ】
滋賀県立陶芸の森 陶芸館

【入場料】 ○一般 1,100円
○大学生 880円
○高校生以下 無料

【開館時間】 午前9時～午後5時
(最終入館：午後4時30分)

【休館日】 月曜日

図 滋賀県立陶芸の森 ☎ 0748-83-0909



伊賀 い・甲賀 こ・亀山 が

亀山市

2026 亀山市納涼大会

今年の納涼大会は、灯りをともした「ボンボリ」を手に踊る市民総踊り「灯おどり」や葛葉太鼓の演奏、竹あかりの点灯に加え、一人ひとりの「想い」や「願い」を込めたスカイランタンの打ち上げなど多彩な催しを予定しています。亀山の夜を彩る温かな灯りの中で、特別なひとときをお楽しみください。

【と き】 8月8日(土) 午後5時～8時45分

※小雨決行

※スカイランタンの打ち上げは午後8時30分～

【ところ】 亀山公園芝生広場一帯

【アクセス】 ○JR 亀山駅から徒歩約15分

○亀山IC（名阪国道・東名阪道）から車で約10分

※臨時駐車場（西野公園、亀山市文化会館）から無料シャトルバス運行

図 亀山市納涼大会実行委員会事務局
(亀山市商工観光課観光・地域ブランドグループ内)
☎ 0595-84-5074



伊賀城和
定住自立圏
— IGAJOWA —

伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース

図 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

TOPICS

水と歴史でつながる圏域プロジェクト

「令和8年度こどもたちのエリアプライドの醸成に向けた交流事業」

◆体験型なぞ解き演劇 忍者伝説

～秘密の巻物をとりのどせ！～

古くから交流のある三重県伊賀市、名張市、京都府笠置町、南山城村、奈良県山添村。この5市町村で「水と歴史でつながる」をテーマにいろいろな取り組みをしています。

その一環として、幼少期から圏域住民としての一体感を養い、エリアプライド（圏域の誇り・自尊心）を醸成するため、伊賀市中央図書館で体験型なぞ解き演劇を行います。

館内で探索しながら手がかりを集め、なぞを解いて、物語を追いかける…。そんなリアルな「没入感」を、体験・体感してみませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

【と き】 9月6日(日) 午後2時～3時

【ところ】 伊賀市中央図書館

【対象者】 定住自立圏域（伊賀市・笠置町・南山城村・山添村・名張市）在住の小学校4～6年生

【定員】 50人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 申込フォーム

【申込期限】 8月10日(月)



申込フォーム



救急・健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

医師・看護師などが、病気やけがなどで救急車を呼ぶかどうか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談、救急医療体制や応急措置などに関する相談に24時間体制で応じます。

○伊賀市・名張市・笠置町・南山城村・山添村にお住まいの人が無料で相談できます。

○外国語（英語・ポルトガル語・ベトナム語）での相談にも対応しています。

○プライバシーは厳守されますので安心してご相談ください。





上野総合市民病院だより

◆訪問看護ステーションの活動紹介

訪問看護ステーションでは、利用者が可能な限り居宅で、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、在宅療養支援に取り組んでいます。

病院併設のメリットを生かし、退院から在宅生活への移行を切れ目なく支援する体制を整えています。また、当院の退院患者以外でも地域の医療・介護関係者との情報共有を円滑に行い、安心できるサポートを行っています。

在宅酸素療法、点滴管理、カテーテル管理、褥瘡処置、服薬管理、終末期ケアなど、医療依存度の高い人への訪問も実施し、緊急時に備えて24時間体制で急な体調の変化や必要な医療処置に対応しています。利用者だけでなく、そのご家族にも在宅療養する上で必要なサポートを行っています。

高齢化が進む伊賀地域では、慢性疾患の人や老老介護、一人暮らしの世帯が増加し、在宅療養の需要

が高まっています。当ステーションでは、住み慣れた地域・住み慣れた自宅でその人らしく暮らせることを大切に、身体的ケアだけでなく精神的な支援や家族支援にも力を入れています。

今後も、医療と生活の両面から利用者の皆さんが在宅で安心して過ごせるよう、活動を続けていきます。

(訪問看護ステーション 玉田 智絵)



明日に向かって～差別をなくしていくために～

平和を問いつける～平和記念式典に参列して～ 一人権政策課～

市では、次世代を担う中学生が戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶため、「伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業」を実施しています。私は昨年と一昨年、派遣団の一員として広島平和記念式典に参列しました。

戦後80年の節目となった昨年は、世界120カ国以上から、政府関係者をはじめ多くの人が集まっていて、私も身の引き締まる思いでした。8月6日午前8時15分、原爆投下の瞬間を告げるサイレンが響き渡ったとき、会場は深い静寂に包まれました。1分間の黙とうを捧げるその時間、そこにいるすべての人が当時を思い起こし、平和を祈り、「平和とは何か」を考えたはずです。あの空気感、あの日、あの場所に立たなければ感じるこのできない、特別なものでした。

戦後80年が経過し、被爆者から直接話を聴く機会は減っています。だからこそ、現地で学んだ私たちが、次世代へと語り継いでいかなければなりません。そのためには、まず自分自身に「平和とは何か」を問いつける必要があります。

私たちの日常は、本当に平和だと言えるでしょうか。戦争がないことだけが平和ではありません。現代社会は、いじめや差別、SNSでの誹謗中傷など、多くの問題で溢れています。こうした身近な問題に向き合うことも、平和への大切な一歩だと考えます。

今年も15人が、市の代表として広島へ向かいます。派遣団の皆さんには、その趣旨をしっかりと理解し、現地でしか得られない学びを経験してほしいと思います。そして、学んだことや得た気づきを、次の世代へと語り継いでいってほしいと思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



伊賀の歴史余話 48

田中善助と瀑布図

田中善助は、伊賀地域の近代化の礎を築いた実業家・政治家として知られる人物です。厳倉水電などの水力発電事業、伊賀鉄道に代表される鉄道事業、さらには銀行や伊賀傘同業組合の設立など、多方面に数えきれない業績を残しました。

一方で善助には、趣味の世界に才能を発揮した一面もありました。「鉄城」の雅号を用い、味わい深い書画や陶芸作品の数々を残しています。

善助が、この多彩な才能を存分に活用したのが上野公園の整備でした。昭和2(1927)年、上野町長であった善助は、公園の入り口に滝を配した池を造り、池のほとりに愛問亭を完成させます。

しかし、この一連の整備費用を町費だけでまかなうのは困難でした。そこで善助は一計を講じます。自らの画力を生かして200枚の滝の絵を描き、それを提供することで1口10円(現在の約6,000円相当)の寄附を募ったのです。

この発案は、たちどころに賛同を得たようですが、200枚の絵を描くのは善助をもってしても簡単な

ことではありませんでした。当時、上野徳居町で製糸工場を営んでいた押坂家に善助が滝を描いた一枚の色紙が残されています。

色紙の裏面には貼紙があつて「約束を果たすために観瀑旅行をしているが、酷暑にくわえて多数の絵が必要で思うに任せない。時間が必要なので、それまでは色紙に描いた滝の絵で許して欲しい」との趣旨が記されています。真珠の御木本幸吉らとともに「三重の三偉人」と呼ばれる田中善助ですが、残された色紙は、その偉大な実業家が事業にかけた奮闘の痕跡です。



▲田中善助(鉄城)の色紙

文化財課歴史資料係 ☎/FAX 41-2271



「イガプロ」とは、「イガ」と「プロダクト(製品)」、「プロフェッショナル(専門家)」などさまざまな「プロ」を掛け合わせた造語です。

物流の今と未来を創る 双福鋼器株式会社

当社は、倉庫や事業所で使用される鋼製ラック、パレットラック、移動ラック、高層ラックなどの物流保管機器をはじめ、ビルの屋上やバルコニーで 사용되는床材や架台床などの鋼製床板の製造・販売を行っています。

当社のラックは、製法特許を取得した角パイプ構造により、高い強度と耐震性を実現しています。また、主力製品である移動ラックでは、業界に先駆けてレール施設が不要な「レールレスタイプ」を開発し、テナント倉庫や冷凍倉庫など、さまざまな現場でご利用いただいています。さらに、昨年には本社工場に高さ31mの実験棟を新設し、高層化が進む物流倉庫向けラックの性能試験や技術開発に取り組んでいます。安全性と品質のさらなる向上をめざし、日々研究と改善を重ねています。

これからも、開発・設計から製造・施工まで一貫して対応できる強みを生かし、伊賀市から全国へ、安全で信頼される製品をお届けします。

◆社員のコメント

私は事務員として、日々現場で頑張る社員をサポートしています。伊賀市内の高校を卒業した若い社員も多く、ものづくりの現場で活躍しています。フィットネスルームやカフェ風の食堂など、社員が気持ちよく働ける環境も整っています。当社の仕事や職場の雰囲気を知っていただくきっかけになればうれしいです。(事務職・女性)



フィットネスルーム



◆会社概要

【設立】 1967年2月4日
【所在地】 伊賀市治田 2506-23 (本社)
【従業員数】 全社 117人 (伊賀 87人)
【事業概要】 倉庫・事業所用各種保管棚(鋼製ラック)、移動ラック、自動倉庫ラックの製造販売、鋼製床材(フロア)の製造販売
【連絡先】 ☎ 20-9800
<https://www.soufuku.com>



問 産業政策課 ☎ 22-9727 FAX 22-9695

9月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 10日(木) ② 24日(木)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課 ① 9/3 8:30～受付 ② 9/15 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	16日(木)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(9/15) ※先着6人	050-3383-5470
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	9日(木)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課	22-9638
	10日(木)	13:30～16:00	大山田福祉センター 相談室	大山田支所	47-1151
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	30日(木)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課 ※受付期間(8/27～9/28) ※先着5人	22-9638
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制 (年度内1回のみ)	9日(木)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(8/24～9/4) ※先着4人 ※オンライン相談 申込フォーム	22-9632
人権相談 (人権擁護委員)	10日(木) 17日(木)	13:30～16:00	大山田福祉センターふれあい広場 本庁舎 2階相談室3	人権政策課	22-9683
出張年金相談 ※予約制	10日(木)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	3日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(8/31) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	29日(木)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限(9/22)	24-8076
健康相談	25日(金)	9:30～10:30	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	3日(木) 17日(木) ※予約制	13:30～15:00	いがまち人権センター (公社)伊賀市シルバー人材センター事務所 (西明寺 2782-92)	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	くらし安全課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策課	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	24-0783
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	産業政策課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627	人権相談	人権政策課	22-9683

9月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
	1 島 ほっぺ 曙 ひまわりひろば	2 大 わんわんひろば 青 おはなし会 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば	3 包 ぐんぐん 森 ベビーマッサージ	4 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば 島 だっこ	5	6
7 い 乳幼児相談 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 エンジェルサークル	8 曙 ひまわりひろば	9 い あんずっこひろば 島 わくわくひろば 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば	10 森 ベビーマッサージ	11 包 ぴよぴよ い らぶらぶひろば あ げんきっこ	12 包 にんにんパーク (西柘植地区市民センター) 青 土曜広場	13 包 おやこdeわくわく教室 (マジックパパ)
14 大 のびっこひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 エンジェルサークル	15 曙 ひまわりひろば	16 包 てくてく 青 乳幼児相談 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば	17 い くるみっこひろば 森 ベビーマッサージ	18 あ ベビーチッチ	19	20
21	22	23	24 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 ベビーマッサージ	25 包 よちよち い らぶらぶひろば 島 プレイルームで親子の時間	26 包 ふれあい広場 青 土曜広場	27 包 ウェルカムベビー教室
28 い らぶらぶひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 あちゃんなんでも相談・はつくり測定会	29 包 離乳食教室 曙 ひまわりひろば	30 青 なかよし広場 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば	◆各センターのプレイルームで遊べます 包 月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00 にんにんパーク開催時は閉所 い大 月～金 9:00～17:00 島 月～金 9:00～16:00 青あ 火～土 9:00～17:00 曙 月～水 10:00～16:00 森 月・水・金・土・日 12:00～17:00			

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。



9月の健診

【1歳6カ月】 17日(木)
【3歳児】 8日(木)



子育て支援教室フォトレポート



6月13日(土)の「にんにんパーク」で暑い夏にぴったりの水遊びイベントを開催しました。広場にはシャボン玉や水鉄砲などが並び、こどもたちは夢中になって大はしゃぎ。水しぶきと一緒に笑顔もはじけて、思いきり楽しめる夏がやってきましたね。

問い合わせ

- 包 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- い いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あ あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665

伊賀市 LINE 公式アカウント

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！(受信設定で「子育て・教育」を選択)



友だち追加はこちら▲



伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

応募方法など詳しくはこちら▶

問 秘書広報課 ☎ 22-9636



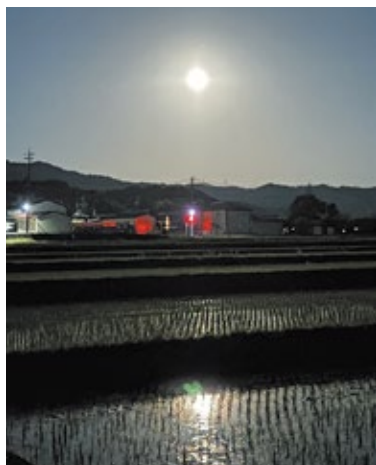
「街灯」



早朝の街灯と月。
見守られていると感じました。

投稿者 AYAKO さん

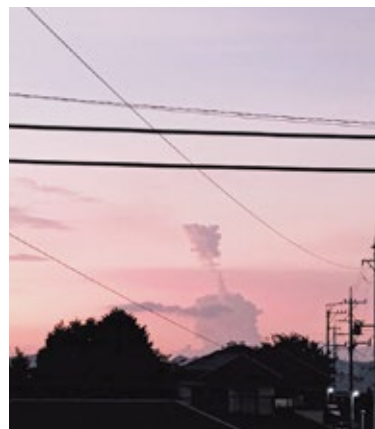
「春を見送る水鏡の満月」



風が止んだ夜、田んぼに満ちる月光が春の終わりを告げる。

投稿者 中ノ坊 徹さん

「巨人雲」



夕方、ダイダラボッチが山から出てきたような雲がありました。

投稿者 マユミさん



8月の二次救急実施病院

※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
* 小児科以外の診療科です。						1 名張
2 岡波・名張	3 岡波	4 名張	5 岡波	6 名張	7 上野	8 上野
9 岡波	10 岡波	11 上野	12 岡波	13 名張	14 上野	15 名張
16 岡波・名張	17 岡波	18 名張	19 岡波	20 名張	21 上野	22 上野
23 岡波	24 岡波	25 上野	26 岡波	27 名張	28 上野	29 上野
30 岡波・名張	31 岡波	※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。 ※非当番日は救急の受け入れを行いません。				

実施時間帯

（上野総合市民病院・名張市立病院）
平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分
（岡波総合病院）
月曜日：午後5時～翌日午前9時
水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送以外は必ず事前連絡を

上野総合市民病院 ☎ 24-1111
名張市立病院 ☎ 61-1100
岡波総合病院 ☎ 21-3135



伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990（上之庄 1700-1）

※夜間・休日手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目

一般診療・小児科

診療時間

（月～土曜日）午後8時～11時
（日・祝日）午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。
※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていない。
※救急車利用の場合、帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき
（24時間 通話・相談無料）

伊賀市救急・健康相談ダイヤル24
☎0120-4199-22

受診できる医療機関が
知りたいとき（24時間）

三重県救急医療情報センター
☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数（令和8年6月末現在）

総数 82,562人（前月比 -77）
世帯数 40,557世帯（前月比 +6）

今月の納税

納期限 8月31日（月）
市県民税・森林環境税（2期）
国民健康保険税（2期）